

に い み し

新見市

相談窓口

総務部 移住・定住推進課

〒718-8501 新見市新見310-3

TEL 0867-72-6114

E-mail iju213@city.niimi.lg.jp

https://www.city.niimi.okayama.jp/akurashi/



市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR伯備線(特急)で約1時間「新見駅」下車後、車で約5分
- 岡山桃太郎空港から車で約1時間10分
- 大阪から車で約2時間40分(高速道路利用)



自然の恵みと先進的な取り組みが盛んなまち

魅力いっぱい!

新見市

上質な肉質の千屋牛の産地であり、また、日本有数のカルスト地形の土壌や昼夜の寒暖差を利用したピーオーネ(大粒ぶどう)や白桃など高品質な果物の生産地です。

リモコン式草刈り機や自走式噴霧器、空中散布式ドローンといった機器を使用したスマート農業を推進しています。

ICTを活用した教育の推進や小中学校などへALTを派遣し、英語教育にも積極的に取り組んでいます。

NPO法人 nimmi 代表理事 松田 礼平さん

「新見市移住交流支援センター」は、移住希望者の生活、住居、仕事などの各種相談から、移住後のアフターフォローまでワンストップで支援する総合相談窓口です。詳しくは、「え〜くらし新見」で検索!



INFORMATION

子育て環境

高校3年生までの医療費無料化や多子世帯を対象にした保育料減免・無料化や副食費・教材費の無料化など子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。また市内には、公立の認定こども園が8園、保育園が4園あり、無料で利用できる子育て広場が5カ所あります。

買い物環境

日常生活に必要な買い物は市中心部のショッピングセンターなどでできます。その他にも、農産物直売所などがあり、地元農家さんが育てた新鮮でおいしい旬の野菜や果物を季節毎に味わうことができます。

医療環境

市内には病院が4院と歯科・内科等の診療所が31院、産科や小児科もあります。重病時にはドクターヘリにより、倉敷市の高度救命救急センターまで約20分で搬送する体制が整っています。

交通環境

市内での移動には、多くの人が自家用車を利用しますが、市内循環バスや路線バス、JRなどの公共交通機関も整備されています。JR新見駅は、伯備線、芸備線、姫新線の3路線が乗り入れています。また、東京駅を起点とする寝台特急サンライズ出雲号の停車駅にもなっており、高速道路ICが2カ所あります。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

新見市移住交流支援センター

新見市移住アドバイザーが常駐し、移住前から移住後のアフターフォローまでトータルでサポート

お試し暮らし支援事業

移住に向けた活動をするため、市内の指定施設へ宿泊する場合、1世帯当たり1泊2,000円で宿泊可能(上限30泊/年度)

空き家活用推進事業補助

居住する空き家の購入・改修・家財整理に対し、補助金を交付

DATA

データで見る
新見市のすがた
(令和5年3月31日現在)



人口

【人口】 26,894人
【世帯数】 12,600世帯
【総面積】 793.3km²



子育て

【保育園】 4園
【認定こども園】 8園
【小学校】 15校
【中学校】 5校
【高等学校】 2校
【幼児センター等】 5カ所



交通

【路線バス】 56路線
【コミュニティバス】 新見市営バス
【デマンドタクシー】 新見市営(ふれあい)バス



医療

【病院】 4院
【一般診療所】 19院
【小児科】 6院
【産院】 1院
【救急病院】 2院
【歯科診療所】 12院



公共施設

【図書館】 3館
【博物館・美術館】 3館
【文化ホール】 5館



その他施設

■ 新見千屋温泉いぶきの里
■ グリーンミュージアム 神郷温泉
■ いぶきの里スキー場
■ まんざく運動公園
■ 悪いとふれあいの公園
■ 防災公園
■ げんき広場にいみ

イベント情報

スキー・スノーボード大会[2月]、神郷しゃくなげまつり[5月]、哲多すずらんまつり[6月]、御神幸武器行列[10月]、しんごう湖畔マラソン[11月]